



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
2021-2022年度 RI第2730地区スローガン 「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう！」

2021-2022年度 クラブのスローガン 「ロータリーで学ぼう」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロス RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 萩原 隆志 会長エレクト: 日高 文治 会長ノミニー: 柳元 尚喜 幹事: 田中 紀亮

2020-2021年度 RI会長 シェカール・メータ

2020-2021年度 RI第2730地区ガバナー 井福 博文(都城西RC)

市内グループガバナー補佐 A: 深尾 兼好(鹿児島西RC) B: 宇都 和治(鹿児島中央RC)

ロータリー財団月間

週報

Vol.64 No.13
令和3年(2021年)
12月1日

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

Rotary 【3009 回例会】 年次総会

令和3年11月17日 第3008回例会

[点鐘] [ロータリーソング] 我等の生業

[四つのテスト唱和] 中村洋会員

[幹事ゲスト] 卓話者脇田巧彦様、元会員福田哲也様

鹿児島RC長谷川頌峰様、鹿児島サウスイースト RC永田優治様

[チラシの説明] 鹿児島サウスイースト RC永田会員より、『おいしくて、かわいい。サスティナブルな鹿児島展』の説明

会長の時間

皆さんこんにちは。本日はマンション管理の話に致します。

日本全国で約 1600 万人がマンションに暮らしていると言われており、8 人に 1 人がマンションに住んでいることとなります。私は鹿児島市内のあるマンション管理組合での理事長を、昨年の 9 月末から今年の 9 月末まで 1 年間、務めさせて頂く機会を得ました。マンションについては、「建物の区分所有等に関する法律」(区分所有法) という法律があり、理事長は、「管理者」として、マンション管理組合及び理事会を代表し、管理組合の業務執行としてマンションの共用部分を管理することが認められています。私が経験したマンション管理組合理事長の職務は、マンション管理に必要な備品等の購入や支払決済、マンション駐車場など共用部分の管理、理事会の開催、管理組合総会の準備、招集、開催、議長としての議事進行などがあります。また、マンション管理業務を委託している管理会社と共にマンション管理を行い、必要な事項を依頼、指示し、報告を受け、時に相談します。管理会社の担当者や管理員、管理事務室スタッフ、清掃員は、マンション管理を持続的かつ安定的に行い、日常生活を快適にするために不可欠な存在です。

貴重な経験の一つは、管理組合はマンションの共用部分、つまり居住者が一緒に使う、共用玄関ホール、エレベーター、駐車場、給排水管などを管理し、必要な修繕等を致しますが、これらについて居住者の思い、願いを行動に移すことができたことです。印象的でしたのは、マンションを利用するうえで、ここはぜひとも清掃してほしい、という通路がありました。また、マンションの外から見て、清掃すればもっと綺麗になり、美しい街並みに連なることができ壁がありました。それらの清掃について理事会に諮り、決議を得て必要な備品を購入し、清掃を実施したところ、新築の時のようにどちらも綺麗にすることができました。マンションの居住者が住まいについてどのような思い、願いを持っているかはわかりにくいのですが、これを丁寧に聴き、創造力もはたらかせて管理組合の活動として行動し、感謝することがとても大切であることがわかりました。

また、今であるからこそできたこととして、マンションにおけるコロナ対策があります。具体的には、共用玄関ホ

ール近くに感染対策として消毒液を設置したことです。マンションは、多くの人が入り出りする点で、またコロナワクチンを打たない子供たちも多く利用する点で、公共施設や商業施設に共通します。消毒液が使われている様子を見ると、設置してよかったな、という思いがします。そしてマンションは、10 数年以上の周期で行われる大規模修繕や修繕積立金の増額に向けた苦労に直面します。これについて、最大限の努力、自主的調査、話し合い、綿密なコミュニケーションを行い、管理組合として一定の成果を得ることができました。他方で、これから何十年もの間、住む方々の住まいにかかわるテーマであり、そのためには 1 年間という任期は短く、管理組合役員との結束、居住者とのコミュニケーションと理解を得ていくことの必要性を感じました。他方で、管理組合の通常総会の時に、理事長に議決権行使を委ねる委任状を数多く頂いたことは、理事長の職責への期待をあらためて感じました。ロータリークラブの会長職と重複した 3 か月間は、本当に大変でしたが、居住者の方から「熱心に活動してくださり、ありがとうございます。理事長の総会での説明をお聴きして、とても勉強になりました。」という感謝の言葉を頂けたことが良かったと思います。総じて、マンション管理組合の仕事は、知り合いを広めて奉仕の機会に恵まれ、地域社会における奉仕の実践であり、そしてマンションという資産価値の向上と住み続けられるまちづくりに向けた持続的な活動だと思います。売買、贈与、賃貸、信託、そして相続により、より多くの方が関わり合いを持つのがマンションですので、マンション管理の理解を深めていきたいものだと思います。

会務報告

- ①「赤い羽根共同募金」のご協力をお願いいたします。
- ②例会終了後、第 5 回定例理事会を開催致します。

ロータリーの友 Rotary

11月号 私のイチ押し!

杉原浩会員

Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)

日本最初のロータリークラブは東京 RC で、昨年で誕生して 100 年を迎えました。

私たち南 RC は本日 11 月 17 日で第 3008 回

の例会であり、1958 年に誕生し 2 年後には 65 年の節目を迎えることとなります。現在、会員数は 41 名ですが、「みんなが一人を入会させよう」のイニシアチブで増強し『奉仕の理念を奨励し、これを育むことを基本に』ロータリーの輪を広げていきましょう。

